

災害廃棄物本格受入に伴う各種測定結果について

富山地区広域圏事務組合

1. 焼却灰等放射能濃度測定結果

試料採取日時：平成25年6月18日 20:00～

単位：ベクレル/Kg

試料名	放射性セシウム濃度	セシウム134	セシウム137
焼却灰(主灰)	ND(<10)	ND(<5)	ND(<5)
飛 灰	20	5	15
処理灰	16	ND(<5)	11

* 検出器の検出下限値はセシウム134、セシウム137それぞれ5Bq/kg。

* 「ND」(Not Detected)の表記は不検出(検出下限値未満)の意味。

表中では「ND(<検出下限値)」と表している。以下同様。

測定方法：平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン)による。

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2520)

測定機関：日本海環境サービス(株)

主灰：ごみを燃やした際に発生する灰のうち、焼却炉から排出される灰(燃えがら)です。

飛灰：ごみを燃やした際に発生する灰のうち、排ガス出口のバグフィルターによって集められたばいじんです。

処理灰：飛灰を埋立処分するために、薬品処理した灰です。

2. 灰搬出車両の空間線量率

測定日 平成25年6月19日 8:07～ 単位：μSv/h

運搬車両	搭載物	空間放射線量率		バックグラウンド
		左側面	右側面	
1号車	処理灰	0.10	0.10	0.12 (6/19測定…正面玄関)
2号車	焼却灰(主灰)	0.11	0.10	

3. 災害廃棄物搬入車両の空間線量率

単位：μSv/h

測定日・時間	測定車両 (コンテナナンバー)	空間線量率		バックグラウンド
		左側面	右側面	
6/18 9:03～	①UM8A-544	0.08	0.07	0.09 (6/18 測定…正面玄関)
" 11:21～	②UM8A-622	0.08	0.07	
" 13:18～	③UM8A-319	0.07	0.08	
" 15:20～	②UM8A-190	0.08	0.08	

4. クリーンセンター敷地境界線の空間線量率

単位：μSv/h

測定箇所	本格受入・焼却時(6/18)		本格受入・焼却時(6/18)	
	10:30～	天候：雨	15:05～	天候：雨
①バックグラウンド	0.08		0.08	
②敷地境界線(南)	0.06		0.07	
③敷地境界線(東)	0.08		0.09	
④敷地境界線(北)	0.07		0.09	
⑤敷地境界線(西)	0.07		0.08	